

TBS HOLDINGS

第 95 期

中間報告書

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

証券コード 9401

株主のみなさまへ

株式会社TBSホールディングス
株式会社TBSテレビ
代表取締役社長

佐々木 卓



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症への不安がぬぐい切れない日々が続いています。いかなる場面でも、放送メディアとして、また報道機関として、正確な情報を提供することで社会に奉仕することが、わたしたちの活動の大きな柱でございます。こうしたTBSグループの社会的使命、存在意義については、民放初の試みとして先ごろ発行いたしました「統合報告書」もご覧いただけますと幸いです。

さて、メディア・コンテンツ事業では、動画配信事業が引き続き好調です。無料見逃し配信では、この上期の月間平均再生回数、UB数（※端末ごとの重複のない訪問ユーザー数）が2020年度に続き民放1位に輝きました。

また、「TBSグループ VISION2030」で示しましたEDGE戦略を実行に移すため、「TBSグループ中期経営計画2023」初年度として、さまざまな分野で“種まき”を実践しています。海外へのコンテンツ展開では、「日本沈没—希望のひと—」を地上波放送と並行して、Netflixと組んで世界配信しております。その先には、地上波では放送しないドラマコンテンツもNetflixシリーズとして制作、配信することを計画しています。また、海外への取り組みとして、来年1月クールの日曜劇場「DCU」はケシュエット・インターナショナル社とファセット4メディア社という、世界有数の総合メディア会社、制作会社と共同制作いたします。

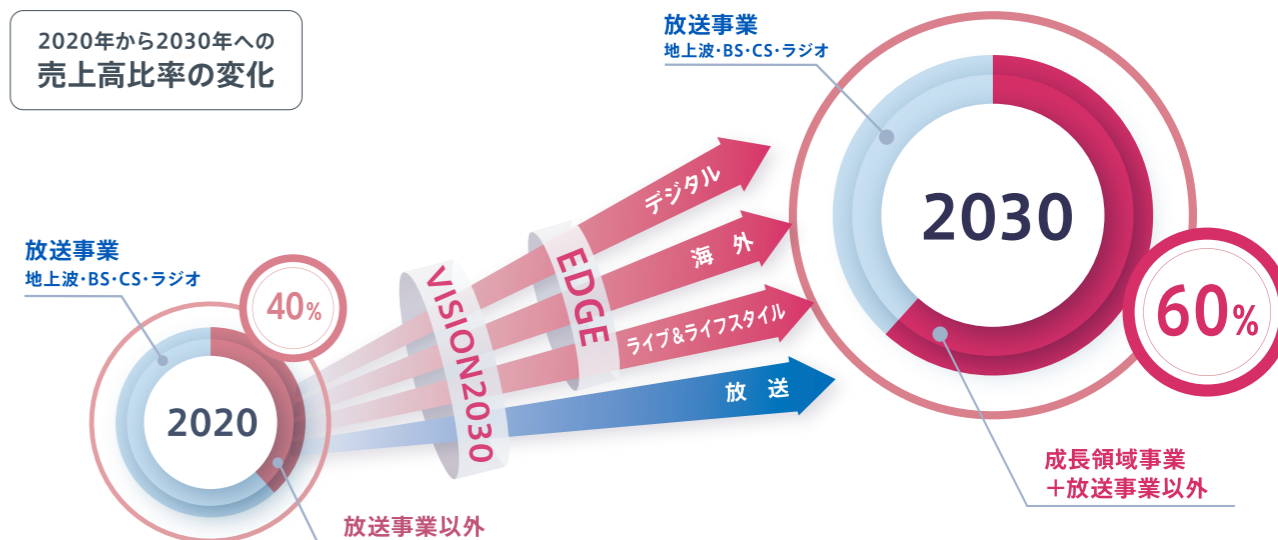
もちろん、放送の分野でも変革を進めております。TBSの朝の顔が代わりました。安住紳一郎アナウンサー、香川照之さんが司会を務める、新情報番組「THE TIME,」です。1日の始まりにふさわしい朝番組になるよう育てていく所存です。

引き続き、コンテンツグループとして、さらに成長していく企業であり続けたいと考えております。

TBSグループ VISION2030

放送の枠を超え
コンテンツを無限に広げよう
あらゆる「最高の“時”」へ

2020年から2030年への
売上高比率の変化



VISION2030の達成で、放送事業以外の収益を飛躍的に拡大

EDGE

コンテンツ価値の最大化を目指す拡張戦略

Expand Digital Global Experience

- D 配信強化とデジタルコンテンツの開拓
- G 海外市場へのさらなる飛躍
- E ライブ&ライフスタイル“体験”する事業の拡大

グローバル・プラットフォームとのビジネス展開



Netflix NETFLIX

日曜劇場「日本沈没-希望のひと-」
地上波OA同日の24時から世界配信/2021年10月～
「未来日記」
オリジナル恋愛リアリティ企画/全世界独占配信/2021年12月予定
「離婚しようよ」
オリジナルドラマ/全世界独占配信/2023年予定

Disney+ Disney+

日曜劇場「TOKYO MER ～走る緊急救命室～」
2021年10月より世界配信（地上波OAの3か月後）
さらにほかのグローバル・プラットフォームへの
オリジナル・コンテンツ供給も複数進行中

グローバル・パートナーとコンテンツ共同開発



Keshet International / イスラエル※1 KESHET INTERNATIONAL

日曜劇場「DCU」
共同開発・制作/2021年1月～

※1 世界的大ヒット作「ホームランド」で知られるイスラエルのテレビ局「Keshet 12」を傘下に持ち、ハリウッドでも活躍する、世界と太いパイプを持つ総合メディア企業

CJ ENM / 韓国※2 CJ ENM

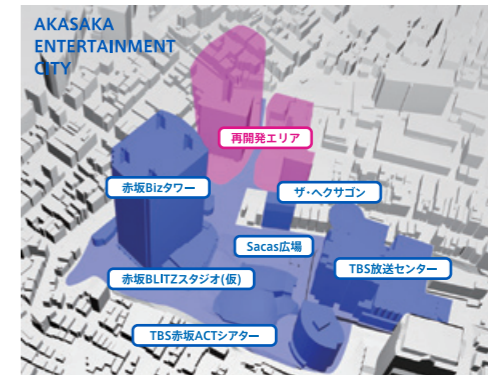
戦略的パートナーシップ協定
・ドラマ、バラエティ、映画の共同開発・制作
・音楽、演劇等、ライブエンタメでの協業
・クリエイターの相互人材協力

※2 アカデミー賞4部門受賞「パラサイト 半地下の家族」の投資/配給社
グループ企業の「Studio Dragon」は「愛の不時着」「サイコドクト大丈夫」等のOTTドラマを企画/制作

Zee Entertainment Enterprises / インド※3 ZEE PLUS

戦略的パートナーシップ協定
・ドキュメンタリー、ドラマ、映画等の共同開発・制作

※3 インドNo.1のエンタメ放送事業社
国内で47チャンネル、海外で36の国際チャンネルを運営



「赤坂エンタテインメント・シティ計画」は、新たなエンタテインメント機能や最先端の文化発信機能を拡充することにより「人々の喜びと幸福に寄り添い、最高の“時”を届ける、赤坂をそのような街にしたい」というプロジェクトです。現在、TBSの近接地にある「国際新赤坂ビル」の再開発を進めております。東西2棟の延床面積は約21万平方メートルで、東棟は地上41階・高さ約230メートル。西棟は地上19階・高さ約110メートルで劇場、ホールを新設し、リアルな場としてのメディア機能を拡充するための新たな拠点として、TBSのライブエンタテインメント・コンテンツを発信していきます。TBSブランド価値の最大化と、「TBSだからできるまちづくり」にこだわり、赤坂の街に新たな価値を創造していきたいと考えています。



既存の赤坂Sacasエリアも続々リニューアル

2022年夏、ハリー・ポッター専用劇場が誕生 「THE MARKET powered by TBS」も展開中

世界中で大ヒット上演中の舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」が2022年夏に開幕。日本人キャストによるロングラン形式で上演します。
これに伴いTBS赤坂ACTシアターはハリー・ポッター専用劇場として生まれ変わります。周辺の赤坂の街も含め、一体的に盛り上げていきます。

昨年OPENした「THE MARKET powered by TBS」ではさまざまなコラボ展開を実施しています。現在スヌーピー（PEANUTS）と共に、誕生70年を祝う特別コラボレーションの第3弾を実施中です。“いま”“ここ”でしか買えない、味わえない“時”を提供する場所として赤坂の街に賑わいを創出します。



TBS TELEVISION | ドラマ

「ドラゴン桜」、 「TOKYO MER～走る緊急救命室～」 がヒット

上期は、日曜劇場の2作品が注目を集めました。前作から16年の時を経て放送となった「ドラゴン桜」は、多くの人に勇気を与えるストーリー性はそのままに、令和の時代の勉強法なども話題となりました。鈴木亮平主演の「TOKYO MER～走る緊急救命室～」は、救命救急チームを巡る壮大なスケールのヒューマンドラマで、幅広い層から高い支持を集めました。

日曜劇場「ドラゴン桜」



ニュース・情報

新朝番組 「THE TIME,」がスタート

アナウンサー安住紳一郎が総合司会を務める「THE TIME,」が10月からスタートしました。金曜司会の香川照之と共に、JNN各局との列島中継を交えながら、さまざまな情報をテンポ良くお伝えすることで、1日の始まりとなる朝のニーズに応える番組を目指します。そのほか、平日の「Nスタ」、週末の「新・情報7daysニュースキャスター」などが堅調です。

THE TIME,



事業・イベント

赤坂が魔法に包まれる

TBS開局70周年記念 舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」が2022年7月8日、TBS赤坂ACTシアターにて開幕します。世界で数々の演劇賞を受賞した本作の日本人キャストによるアジア初上演に、世界から注目が集まっています。「死の秘宝」の19年後を描いたストーリー、ハリー・ポッターの世界に入り込んだような舞台美術と衣裳、独創的で心躍る音楽、体感する全てが、観客を魔法の空間にいざないます。

舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」



映画

松本潤主演の大人気ドラマが 映画化

日曜劇場で放送され、「シーズンII」最終話の個人視聴率が13.2%を記録した大人気ドラマ「99.9-刑事専門弁護士-」が映画化。12月30日(木)から全国公開します。本作は個性豊かな弁護士たちが99.9%逆転不可能と思われる刑事事件に挑んでいく痛快リーガル・エンタテインメント。松本潤演じる超型破りな弁護士・深山と香川照之演じる敏腕弁護士・佐田の名コンビに、新たなヒロインとして杉咲花扮する新米弁護士・穂乃果が加わり、再び日本全国に旋風を巻き起こします。

映画「99.9-刑事専門弁護士-THE MOVIE」



BS-TBS

“I DO ME.” (アイ・ドゥー・ミー/いどめ)

上期は全日・ゴールデン・プライム帯で、民放5局中視聴率3冠を獲得しました。昨年度中止となった「プロ野球」「バレーボールネーションズリーグ」などが復活。また、東京オリンピックは今年初めて4Kで合計17時間50分放送しました。

下期の編成方針は、「I DO ME.」(アイ・ドゥー・ミー/いどめ)」。これまでの視聴者を大切にしつつ、さらなる飛躍を求めて、より多くの視聴者に「共感」していただきたいと考えています。10月改編は3年ぶりの大幅改編となりました。22番組中13番組において、新企画、枠移行または4K化を実施。また新番組の「アドベンチャー魂」に加え、「美しい日本に出会う旅」、「ヒロシのぼっちキャンプ」、「おんな酒場放浪記」の4つのレギュラー番組を4K化し、さらなる充実を図ってまいります。

アドベンチャー魂

美しい日本に出会う旅



TBSラジオ FM90.5+AM954

TBSラジオ70周年 ～#何かがはじまる感謝祭～ 実施中

TBSラジオの前身の「ラジオ東京」が放送を開始したのが1951年12月25日。今年70周年を迎えます。たくさんリスナーのみなさまに支えられて刻んできた70年の歴史、培ってきたその絆に感謝を込めて、2021年12月の1か月間を70周年感謝月間として「TBSラジオ70周年～#何かがはじまる感謝祭～」を開催。さまざまなコンテンツ・企画を番組やオンラインで配信する新しい取り組みで、「#何かがはじまる感謝祭」特設サイトでお楽しみいただけます。(tbsradio70th.jp)

また、12月24日(金)には、「#何かがはじまる感謝祭」特別番組を放送。記念グッズも発売します。

TBSラジオ70周年～#何かがはじまる感謝祭～



「王様のブランチ」×「サボリーノ」×「PLAZA」。共同企画が大反響

スタイリングライフ グループのBCLカンパニーでは、大ヒット商品の朝用マスク「サボリーノ」の人気をさらに加速させるべく、「王様のブランチ」とコラボして共同開発。PLAZA店頭も盛り上がり、「今年一番の絶好調アイテム」となりました。

3月



番組でコラボ開発の模様を紹介

(写真左=左よりブランチリポーター・小林麗菜、BCL・齊藤久美子さん、ブランチリポーター・小泉遥)

7月



番組で完成披露

「王様のブランチ」(写真左=ブランチリポーター・小室ゆら)と「よるのブランチ」(写真右)で紹介

7月



PLAZAほかバラエティショップで大きな反響を呼び売



赤坂Bizタワーエリア

竣工から13年を迎えた赤坂Bizタワーでは、新しいオフィスのあり方を積極的に提案し、オフィスで働くみなさまに、より働きやすい環境を提供できるよう日々努めています。また、来館される全てのみなさまにご満足いただけるよう、商業エリアのサービス向上を目指すと共に、赤坂エリア全体の盛り上げにも貢献していきたいと考えています。来年開演する「ハリリー・ポッターと呪いの子」に向けては、Bizタワー周辺を装飾する計画を進めています。

一方で、省電力に向けた施策を積極的に進めると共に、RE100やESG、SDGsへの取り組みとして、グリーン電力導入の準備も進めており、カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現に向けて、積極的に貢献していきたいと考えています。

赤坂Bizタワー



“地球を笑顔にする”キャンペーンを拡大

「世界でも例を見ないキャンペーン」(国連関係者)として、SDGsの認知向上に大きく貢献しているTBS系SDGsプロジェクト「地球を笑顔にするWEEK」。今年は春と秋の2回にわたって「やってみようよ、SDGs」をテーマに実施し、「自分に出来ることから始めましょう」と呼びかけました。さらに、放送を超える取り組みとして、7月から11月まで赤坂サカス内にTBS×SDGsの拠点となる「地球を笑顔にするHOUSE」をオープン。子どもたちがSDGsを楽しみながら学び、行動のきっかけとなるよう、さまざまな展示やオンラインワークショップを行いました。第4弾展示「STOP! 温暖化 地球を笑顔にするヒント」では、秋のWEEKに合わせてサカス広場でも連動イベントを行い、好評を博しました。



地球を笑顔にするHOUSE



動画配信サービス



Paraviとは？

国内ドラマのアーカイブ数は日本最大級。ほかにも人気バラエティやアニメ、ビジネス、映画、スポーツ、海外作品、音楽、さらにはLIVE配信など、豊富なラインアップがいつでも楽しめます。

全シリーズ配信中！



男女7人夏物語
©テレパック/TBS
明石家さんま & 大竹しのぶによる恋愛ドラマの傑作。結婚適齢期でありながら未だに青春の名残を捨てきれない男女7人の、不器用にも懸命に生きていこうとする姿を描く。続編の「秋物語」も配信！

ディレクターズカット版



TOKYO MER～走る緊急救命室～
ディレクターズカット版
©TBS
鈴木亮平主演。危険極まりない現場に駆け付け、負傷者に救命処置を施すべく果敢に突進する救命チーム「TOKYO MER」の活躍を描く。第1話と最終話はParaviだけのディレクターズカット版！

過去大会も配信！



キングオブコント2021(お笑いの日2021)
©TBS
“真のコント日本一”決定戦。エントリー総数3015組の中から勝ち上がったファイナリスト10組がハイレベルな戦いを繰り広げる。Paraviでは過去大会やオリジナルコンテンツも独占配信！

人気ドラマやバラエティなど続々配信中！



孤独のグルメ Season9
©2021久住昌之・谷口ジロー・fusus ha/テレビ東京



マツコの知らない世界
©TBS



太陽は動かない -THE ECLIPSE-
©吉田修一/幻冬舎 ©2020 WOWOW



ヒロシのぼっちキャンプ
©BS-TBS

まずは2週間無料体験

月額 **1,017円** (税込)

2週間(14日間)

0円

15日目以降

1,017円 (税込)/月

※レンタル作品は別途料金 ※iTunes Store決済での利用料金は月額1,050円(税込)

スマートフォン・タブレット・PC・TVで“いつでも、どこでも”楽しめる！

登録 ▶ <https://www.paravi.jp/>

パラビ 検索



[新規登録で困った、などのお問い合わせ] 固定電話からは 0120-356-268 携帯電話からは 050-3538-3697

当社は株主のみなさまの日ごろのご支援にお応えすると共に、より多くの株主様に長期に当社株式を保有していただくことを目的として株主優待制度を実施しています。2021年度の実施内容は以下の通りです。

New 200株以上を2年以上保有の株主様全員

特製「アナウンサー 2022年卓上カレンダー」(1部)を進呈



イメージ

1,000株以上保有の株主様【抽選】

- 映画「99.9-刑事専門弁護士-THE MOVIE」
100組200名様をご招待
- 展覧会「ゴッホ展—響きあう魂 ヘレーネとフィンセント」
100組200名様をご招待
- TBSオリジナルグッズ「Hydro Flask 16オンス タンブラー」
100名様にプレゼント



100株以上保有の株主様全員

「新人アナウンサー写真入り」特製QUOカード (額面1,000円) 1枚を進呈



1,000株以上を3年以上保有の株主様への「輝く!日本レコード大賞 番組観覧【抽選】」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、当年度は実施できませんでした。

来年度の株主優待は、2022年3月までにTBSホールディングスのWebページ
<https://www.tbsholdings.co.jp/ir/stakeholders/benefits.html>
 で発表予定です。

初の「統合報告書」を発行しました

TBSグループは今年8月、初の統合報告書を発行しました。TBSホールディングスのWebページでご覧いただけます。

<https://www.tbsholdings.co.jp/ir/report/>

2020年から2021年にかけてTBSは大きく生まれ変わりました。企業理念・ブランドプロミス・グループ行動憲章を制定し(2020年4月)、商号も「TBSホールディングス」に変更(同年10月)、2021年5月には「TBSグループ VISION2030」を策定しました。合わせてグループ再編を進め、経営資源の集約・強化を図っています。

こうした動きを株主のみなさまをはじめ全てのステークホルダーにお知らせするため、制作したのが「TBSグループ 統合報告書 2021」です。

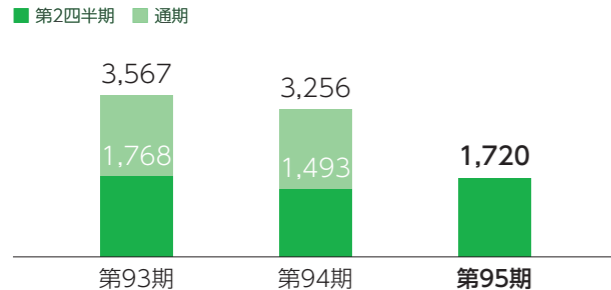
世界を覆うコロナ禍をはじめ先行き不透明な時代、TBSグループの果たすべき社会的使命は改めて重みを増しています。良質なエンタテインメントと、命をつなぐ情報ライフラインを提供することを柱に、世界に「最高の“時”」を届けることで成長を目指す中、是非ともお伝えしたい「財務+非財務情報」を網羅した報告書となっています。

統合報告書は、国内同業他社にも発行実績が見当たらず、ゼロからの制作となりましたが、編集の過程では社内にもありながら見過ごされがちだった「宝」を発見することもあり、それらをつなぐ「シナジー」も見えてきました。

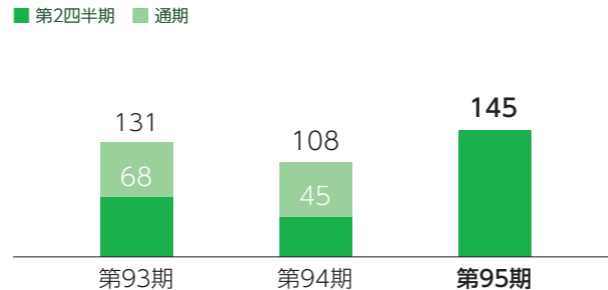
株主のみなさまには本報告書を是非ご一読いただき、企業価値を向上させようとするTBSの実像に触れていただければと思います。



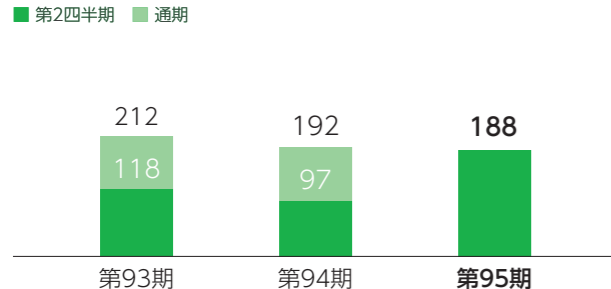
■ 売上高 (単位：億円)



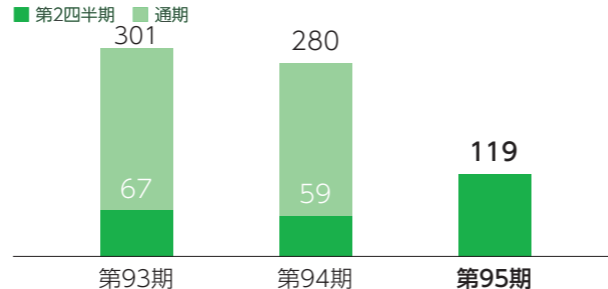
■ 営業利益 (単位：億円)



■ 経常利益 (単位：億円)



■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (単位：億円)



POINT

- **売上高**
「メディア・コンテンツ事業」は、スポットが好調で放送関連会社の業績が回復したことに加え、配信も大幅に伸びてセグメント全体では前年同期比16.4%の増収でした。「ライフスタイル事業」は、前期の感染症拡大の影響からの反動増や、通販事業の好調維持等により14.3%の増収。「不動産・その他事業」は0.4%の減収でしたが、全体では15.2%の増収でした。
- **営業利益**
「メディア・コンテンツ事業」は前年同期比3,607.2%の増益、「ライフスタイル事業」も1,206.0%の増益、「不動産・その他事業」は5.5%の減益でしたが、全体では222.7%の増益でした。
- **経常利益**
経常利益は、前年同期比92.8%の増益でした。
- **親会社株主に帰属する四半期純利益**
投資有価証券の売却益などもあり、前年同期比101.8%の増益でした。

■ 会社の概要 (2021年9月30日現在)

創 立 1951年5月10日 (設立登記5月17日)
 商 号 株式会社TBSホールディングス
 英文表示 TBS HOLDINGS,INC.
 本 社 東京都港区赤坂五丁目3番6号
 資 本 金 54,986,892,896円
 事 業 内 容 認定放送持株会社
 傘下会社およびグループの経営管理、不動産事業

■ 取締役・監査役 (2021年9月30日現在)

取締役会長 武田 信二	取 締 役 八 木 洋 介
代表取締役社長 佐々木 卓	取 締 役 春 田 真
代表取締役 河合 俊明	常勤監査役 西野 智彦
取 締 役 菅井 龍夫	常勤監査役 市川 哲也
取 締 役 渡辺 正一	監 査 役 北山 禎介
取 締 役 菅木 雅哉	監 査 役 藤本 美枝
取 締 役 柏木 齊	監 査 役 竹原 相光

(注1) 取締役のうち、柏木 齊、八木 洋介、春田 真の3氏は社外取締役であります。
 (注2) 監査役のうち、北山 禎介、藤本 美枝、竹原 相光の3氏は社外監査役であります。

■ 株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数 400,000,000株
 発行済株式の総数 174,709,837株
 株主数 12,021名

大株主およびその持株数(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,248,400	10.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	9,310,500	5.44
株式会社MBSメディアホールディングス	8,848,100	5.17
三井不動産株式会社	5,713,728	3.34
株式会社NTTドコモ	5,713,000	3.34
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,242,500	3.06
日本生命保険相互会社	5,006,235	2.92
三井物産株式会社	4,288,000	2.50
株式会社ビックカメラ	4,190,000	2.45
パナソニック株式会社	3,813,180	2.23

- (注1) 持株比率は、自己株式3,796,010株を控除して計算し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 (注2) 当第2四半期連結累計期間末の外国人等の議決権に占める放送法上の割合は、13.33%であります。
 (注3) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)の持株数9,310,500株は、株式会社電通が保有する当社株式を退職給付信託に拠出したものであります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月

外国人等の株主名簿への記載又は記録の制限
放送法の規定にもとづき、当社定款には次の規定があります。
定款第8条 当社は、次の各号に掲げる者（以下、「外国人等」という）のうち第1号から第3号までに掲げる者により直接に占められる議決権の割合とこれらの者により第4号に掲げる者を通じて間接に占められる議決権の割合として総務省令で定める割合とを合計した割合が当社の議決権の5分の1以上を占めることとなるときは、放送法の規定に従い、外国人等の取得した株式について、株主名簿に記載又は記録することを拒むことができる。

- 1.日本の国籍を有しない人
- 2.外国政府又はその代表者
- 3.外国の法人又は団体
- 4.前3号に掲げる者により直接に占められる議決権の割合が総務省令で定める割合以上である法人又は団体

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
新東京郵便局 私書箱第29号
TEL.0120-232-711（通話料無料）

上場金融商品取引所
東京証券取引所

単元未満株式の買取
1単元の株式数
買取手数料
100株
無料

公告の方法
東京都において発行する毎日新聞に掲載する。

インターネット
ホームページ
<https://www.tbsholdings.co.jp/>

【株式に関するお手続きについて】

○ 証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ	株主名簿 管理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 TEL.0120-232-711（通話料無料）
○ 上記以外のお手続き、ご照会等		口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

○ 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問い合わせ先	
○ 特別口座から一般口座への振替請求 ○ 単元未満株式の買取請求 ○ 住所・氏名等のご変更 ○ 特別口座の残高照会 ○ 配当金の受領方法の指定（*）	特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局 私書箱第29号 TEL.0120-232-711（通話料無料）
○ 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○ 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○ 株式事務に関する一般的なお問い合わせ		株主名簿 管理 人

（*）特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はご選択いただけません。

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にでもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

～ 少額投資非課税口座（NISA口座）における配当等のお受け取りについて

新規に購入された当社株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関（証券会社等）を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。

ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主様は「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。